



# まちのサークル VOL.60

## 茶道裏千家 松風会

### プロフィール

- 代表者 古川 キミ
- 活動日 毎月2回
- 主な活動場所 観月台文化センター
- 会員数 7人
- 連絡先 ☎ 585-5091

茶道裏千家松風会は平成22年9月から日本の伝統文化である茶道の勉強をしようとして「茶道松風会」を結成し、活動してきました。よくお茶をしていると言いますと、ただお茶を点てて、お菓子といただくだけと思われがちですが、茶道の点前稽古を通して、相手を思いやる心を養います。また、歴史や茶花、香、禅の心までも幅広く学び、真の茶道を目指して、会員みんなで日々稽古に励んでいます。

「茶道松風会」の活動は、

毎月2回、観月台文化センターの茶室で茶道の稽古をしています。また、町のイベントやその他のイベントなどにも参加しています。これからも、一椀のお茶を通して、地域のみなさんとも交流を深めていきたいと思っています。毎日忙しく過ごされている方が多いと思いますが、お茶を点て、さらにお茶をいただくことで、心を落ち着かせ、改めて自分を見つめ直す良い時間を過ごすことができます。さらに、茶道の作法に加えて、着物の着付けもきれいにできるようにもなりました（もちろん、稽古は洋服でも大丈夫です）。みなさんどうぞ、お茶を点ててみませんか。そして、日本の伝統文化の茶の湯に触れてみていただきたいと思っています。見学もできますので、どうぞお気軽においでください。

### 県北中学校

工藤 楓加  
**誠実**

安藤 慶乃  
**誠実**

安藤 千紗  
**誠実**

小さな天才たち

## 米の安全安心確保へ 全量全袋検査を実施します

福島県産米の信頼回復と、安全・安心の確保を図るため、全ての米を対象とした全量全袋検査を実施します。米農家のみなさまのご協力をお願いします。

検査は昨年同様、ふくしま未来農業協同組合国見営農センター倉庫内にベルトコンベヤー式放射性セシウム濃度検査機を設置し、9月下旬より開始します。対象となる米は、出荷販売する米だけでなく、飯米や屑米、加工用米、飼料用米等（種用米を除く）すべての玄米が対象になります。

ただし、土などの異物が混入している米は、異物を取り除いた上で検査を受けるようにしてください。

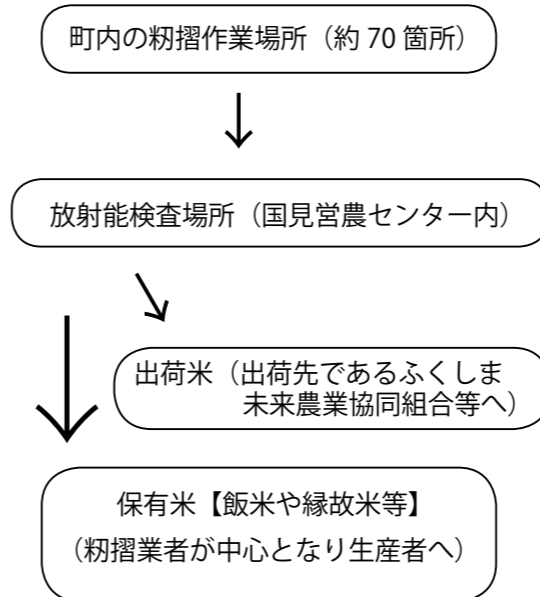


「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介しています。

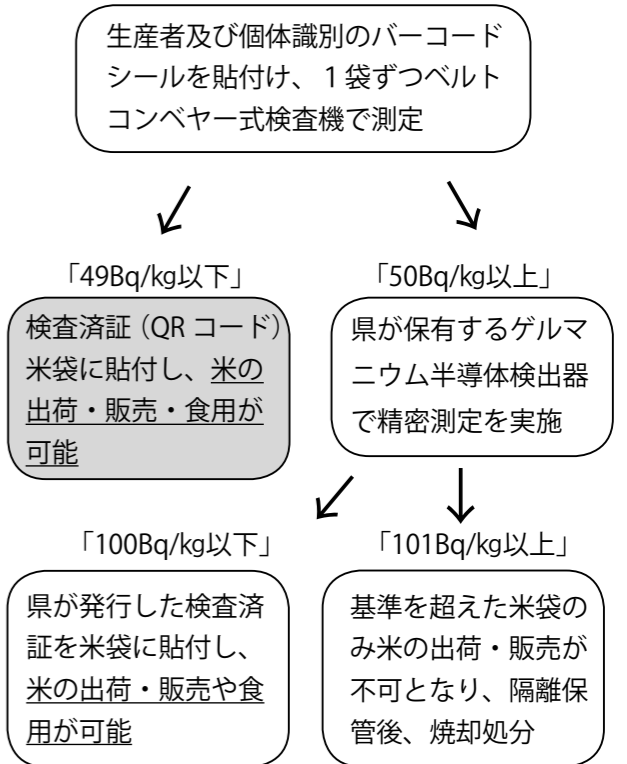


### 全量全袋検査における米袋の流れ

米の移動を少なく検査を円滑に行うため、<sup>もみすり</sup> 籾の後、ただちに検査することとなります。



### 全量全袋検査の流れ



### 半端米の検査について

1袋 (30.5kg) に満たない半端米については、ベルトコンベヤー式検査機では測定することができませんので、別途自家消費農産物等検査機器にて、次のとおり実施します。

- ① 玄米を約1.1kgごとにビニール袋に入れ、観月台文化センター地下1階検査受付所（受付は平日午前8時30分から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分まで）へお持ちください。
- ② 測定の結果、基準値以下であれば、後日、検査した玄米と「検査済ラベル」をお渡します。

